

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	山国川UAV写真撮影及びUAVレーザ測量業務
業務概要	・UAV写真撮影 1式 ・UAVレーザ測量 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 山国川河川事務所長 中元 道男 中津市大字高瀬1851-2
契約年月日	令和 5年 7月26日
契約業者名	松本技術コンサルタント(株)
契約業者の住所	大分県中津市大字上池永1285-10
契約金額	6,160,000円(税込み)
予定価格	6,171,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別添「随意契約理由書」のとおり
業務場所	山国川水系直轄管理区間
業種区分	測量
履行期間(自)	令和 5年 7月26日
履行期間(至)	令和 5年 9月29日
備考	入札情報サービス(PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随意契約理由書

1. 件名 山国川UAV写真撮影及びUAVレーザ測量業務

2. 履行場所 山国川水系直轄管理区間

3. 契約の相手方

名 称 松本技術コンサルタント（株）

住 所 大分県中津市大字上池永1285-10

電 話 0979-23-3636

4. 隨意契約適用法令

会計法第29条の3第4項及び予算決算及会計令第102条の4第3号

5. 当該案件の目的、内容及び随意契約に付する理由

1) 目的・内容

本業務は、令和5年7月10日の梅雨前線の洪水による、土砂堆積及び濁筋等の変化に対し、UAV写真撮影及び土砂堆積箇所のレーザー測量を行い、河道状況の変化及び土砂堆積量の把握を行うものである。

2) 理由

本業務の目的として、今回の出水による影響把握を達成するためには、写真撮影、レーザー計測を行う必要があり、このため現地に早急に入り測量調査を実施する必要がある。

松本技術コンサルタント（株）は山国川河川事務所が管理する直轄区間ににおいて発生した緊急的な応急対策の業務（測量・設計）に関し、これに必要な組織、災害調査の能力等の確保を定め、災害の拡大防止と被害施設の早期復旧に資することを目的として令和5年3月17日に「山国川河川事務所管内における災害時等応急対策設計業務に関する基本協定書」を締結している。

また、上記相手方は過年度に当該地先の測量・設計等の業務を行った実績を有していることから、当該地区の現場状況等を熟知している。

以上のことから、松本技術コンサルタント（株）が本業務を遂行するうえで最も適した契約相手と判断されることから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及会計令第102条の4第3号により随意契約を締結するものである。

(随意契約理由書作成者)

山国川河川事務所 流域治水課長